

# 小学校第5学年 国語科学習指導案

日 時 2005年7月8日(金)5校時  
学 級 26名(男11名、女15名)  
場 所 上郷中学校 3年教室  
指導者 佐々木信也(小) GT:高橋栄子(中)

## 1 単元名

話の組み立てや言葉づかいを考えてたずねよう(光村5年上)

——— 教材名「インタビュー名人になろう」 ———

## 2 単元について

「話すこと・聞くこと」の高学年の目標は、目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話すことや、相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに計画的に話し合おうとする態度を育てることである。その内容は、考えたことや自分の意図が分かるように話の組み立てを工夫しながら、目的や場に応じた適切な言葉遣いで話すこと、話しての意図を考えながら話の内容を聞くこと、自分の立場や意図をはっきりさせながら計画的に話し合おうことである。

本単元では、話の組み立てや言葉遣いを考えて尋ねるインタビューの仕方について学ぶ。一方的に聞きたいことのみを尋ねるのではなく、相手とのやりとりを工夫する、言わば「生きたインタビュー」の方法を練習を通して身につけることがねらいである。インタビューという形式は、相手の答えを予想し臨機応変に対応していきながら、自分の知りたい知識や情報を得ていくという「手段」としての活動である。

インタビューという情報伝達の方法を理解し実践することをとおして、子どもたちは自分の思いをはっきりと相手に伝えることを学ぶとともに相手の思いもしっかり受け止めながらコミュニケーション能力を高めていくことができると考える。このことは、「生き生きと伝えあう」子どもを育てることをめざす本研究につながるものである。

また、インタビューについての中学校での扱いは、本単元の内容を基本としながらも、インタビューする対象が小学校よりは広がること、インタビューするための下調べの時間がさらに重要となることである。そこで、中学校での発展を考慮に入れながら本単元を大切に扱っていきたいと考える。

## 3 児童の実態

児童はこれまでに、「進んで話し合い、発表しよう」(3年)で、丁寧な言葉づかいで話すことや簡単なインタビューの準備やインタビューを学んできている。また、「伝言はまちがえずに」(4年)では、目的や内容に即して大切なことを考え、相手に正確に分かりやすく話すこと、および相手に応じた適切な言葉遣いで話すことを学び、さらに「調べて発表しよう」(4年)では、取材の方法としてインタビューを経験した児童もいる。

学級の児童は、明るく素直で意欲的に取り組む子が多い。話を聞く姿勢はできているが、相手の話を聞くときに表情や反応に乏しく、全体的に声が小さく語尾が不明瞭であり、話す

ことにやや自身がない様子うかがえる子も多い。相手の目を見て明るい表情で反応しながら聞き、自信をもって自分の言葉で話すことができるような子どもに育てていきたいと考えている。

インタビューについては、「目的」としての活動の域を出ないという実態なので、改めて「手段」としてのインタビューができるように高めていきたいと考えている。

#### 4 指導にあたって

本校では、日常の清掃活動をたてわり班で行っている。6年生がたてわり班長となり下学年を指導しながらよく取り組んでいる。5年生は、6年生の指示で動いているという現状である。しかし、先日の6年生の修学旅行の時には、5年生が6年生に成り代わって班長役をやらざるを得なかった。5年生にとっては、改めて班長の大変さを痛感した2日間となったようである。

この貴重な体験を、個人新聞にまとめるという活動として学級活動の時間に位置づけたいと考えている。そこで、本単元の学習を生かして、たてわり班長の6年生に対して日常の掃除の苦労や喜びなどを、インタビューを通して聞くという活動を設定した。

まず、教科書の例文をよく読んで、これまで行ってきたインタビューを振り返りながら、インタビューの工夫について考えさせる。インタビューで大切なこととして、インタビュー前の準備(目的と理由、下調べ、答えの予想など)とインタビュー中(約束ごと、相手・目的意識など)の2つの場面を押さえたい。次に、教室内で隣の人などを相手に練習する活動を組んでいく。

インタビューを効果的に行うためのポイントとして、相手に対する言葉遣い、相手の話の内容に応じた受け答えの2つに焦点を絞り、インタビューをする人、される人の役割を交代しながら楽しく練習を行わせたい。なの、中学校教師にも、本単元の指導にあたって留意しなければならないことなどを指摘してもらいながらその役割を分担し、児童の活動を支援し意欲を引き出していただきたいと考えている。

#### 5 単元の目標

目標に沿って尋ねることを整理し、相手にわかりやすく話したり、答えを正確に聞いたりする。

#### 6 単元の指導計画(5時間扱い)

	時間	指導目標	評価規準			
			国語への関心・意欲・態度	話す	聞く	言語
一 次	1	・インタビューで大切なことを理解する。	・インタビューについて知ろうとする。		・CDを聞きながら大切な点を押さえる。	
	1	・インタビューのよさと難しさを知る。	・より深く知ろうとしている。	・切り返しの練習に取り組んでいる。		

二 次	1	・インタビューの計画を立てる。	・進んで計画を立てようとしている。			
	1	・インタビューの練習をする。 (本時)	・練習を進んで行おうとしている。	・相手の話の内容に応じた受け答えをしている。	・話の内容を正確に聞き取っている。	・相手に応じた言葉づかいをしている。
	1	・インタビューの内容を修正する。	・本番を想定して練習しようとしている。	・相手を意識して受け答えをしている。		

## 7 本時の指導

### (1) 本時の目標

- ・言葉遣いや相手の話の内容に応じた受け答えに気を付けて、インタビューの練習をすることができる。

### (2) 本時の評価規準

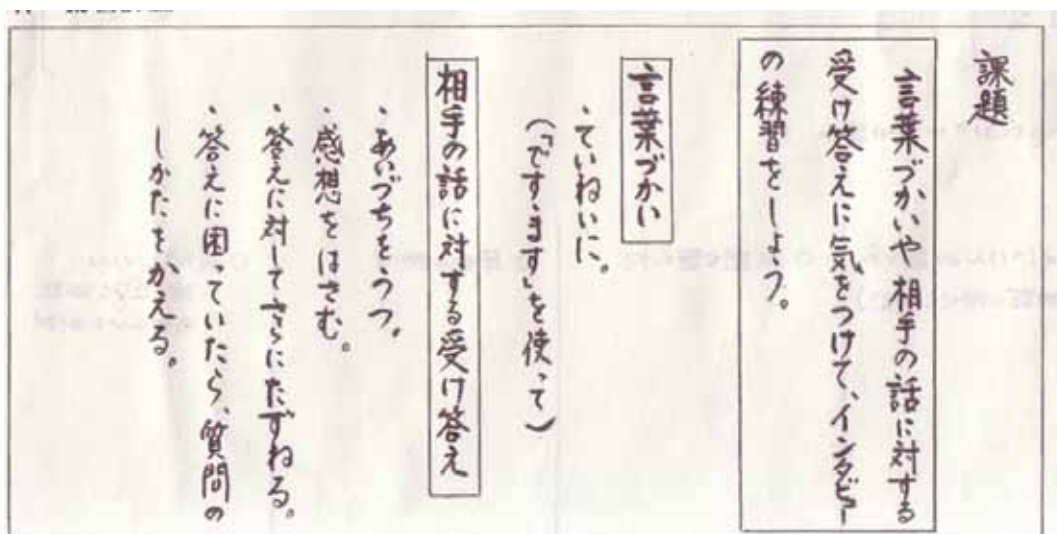
観 点	評 価 規 準	具体の評価規準
国語への 関心・ 意欲・態度	・インタビューの練習を行おうとしている。	A:進んでインタビューの練習を行っている。 B:インタビューの練習を行っている。
話 す	・インタビューを行い、話の内容に応じた受け答えができる。	A:臨機応変に相手の話に応じた受け答えをしている。 B:相手の話に応じた受け答えをしている。
聞 く	・インタビューを行い、話の内容を正確に聞き取ることができる。	A:相槌を入れながら話の内容を正確に聞き取っている。 B:話の内容を正確に聞き取っている。
言 語	・相手に応じた言葉づかいができる。	A:相手に応じた言葉づかいが自然にできている。 B:相手に応じた言葉づかいができている。

(3) 本時の展開

段階	学習活動	教師の働きかけ		評価
		HT	GT	
導入 5分	1 本時の課題を確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     言葉づかいや相手の話に対する受け答えに気を付けて、インタビューの練習をしよう。                 </div>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・GTを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習のポイントを中学校の学習と結びつけて話す。</li> </ul>	
展開	2 インタビューの練習をする。 (1) HTとGTのインタビューを見る。  (2) 3人組で練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GTからインタビューを受ける。課題を焦点化し解決の具体的な姿をイメージさせる。</li> <li>&lt;言葉づかい&gt;</li> <li>・ていねいに (「です」「ます」を使って)</li> <li>&lt;相手の話に対する受け答え&gt;</li> <li>・あいづちをうつ</li> <li>・感想をはさむ</li> <li>・答えに対してさらにたずねる</li> <li>・答えに困っていたら質問の仕方をかえる</li> <li>・インタビューする人、受ける人、アドバイスする人の3人1組で練習する。</li> <li>・インタビューを受ける人は、たてわり班長になったつもりで答えるようにさせる。</li> <li>・GTと分担して各グループの練習を見守り、主にインタビューする人への支援を行う。</li> <li>・ワークシートの実際の聞き方の順で聞こう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューする人の役を受け持ち、言葉づかいや受け答えの例を演ずる。</li> <li>・練習の様子を見ながら、必要に応じてアドバイスを与える。</li> <li>・明るい表情、笑顔で</li> <li>・相手の目を見て</li> <li>・最後まではっきりと話そう</li> <li>・簡単なメモを取りながら聞こう</li> <li>・言葉づかいはていねいに</li> <li>・受け答えに気を付けて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉づかいに気を付けてインタビューできたか。(観察・相互評価)</li> <li>・インタビューを行い、話の内容に応じた受け答えができたか。(観察・相互評</li> </ul>

30分	<p>(3) 役割を交代して練習する。</p> <p>3 ワークシートに書き込む。</p> <p>4 GTの話を書く。</p>	<p>・アドバイスする人は、インタビューする人の表情や言葉づかい、うけこたえのしかたについてメモを取りながら聞くようにさせる。</p> <p>・練習で気づいたことや友達からの助言を書き込むようにさせる。</p>	<p>・相手の話に応じた受け答えができない子への働きかけをする。</p> <p>・それぞれのグループの具体的なよい姿を知らせ、意欲を高める。</p>	<p>価)</p> <p>・インタビューを行い、話の内容を正確に聞き取ることができたか。(観察・相互評価)</p>
10分	<p>5 学習を振り返る。</p> <p>・振り返りカードに記入する。</p> <p>・感想を発表する。</p> <p>・次時の予告を聞く。</p>	<p>・本時の課題についての評価をする。</p> <p>・代表の1組に実演させ、お互いのよさを交流させる。</p> <p>・次時は本番を想定した練習をすることを知らせる。</p>	<p>・次時で大事にしてほしいことを知らせ、学習意欲を継続させる。</p>	<p>・進んでインタビューの練習ができたか。(振り返りカード)</p>

## 8 板書計画



インタビュー名人になろう

# ふりかえりカード④

名前 \_\_\_\_\_

1. 進んでインタビューの練習ができましたか。
2. 言葉づかいに気をつけてインタビューができましたか。
3. インタビューを行い、話の内容に応じた受け答えができましたか。
4. インタビューを行い、話の内容を正確に聞きとることができましたか。
5. インタビューで大切なこと、次に気をつけたいことは何ですか。

	できた	まあまあ	あまり…
1.	<input type="radio"/> 😊	<input type="radio"/> 😐	<input type="radio"/> ☹️
2.	<input type="radio"/> 😊	<input type="radio"/> 😐	<input type="radio"/> ☹️
3.	<input type="radio"/> 😊	<input type="radio"/> 😐	<input type="radio"/> ☹️
4.	<input type="radio"/> 😊	<input type="radio"/> 😐	<input type="radio"/> ☹️



『ワークシート』 インタビューの計画を立てよう 名前 \_\_\_\_\_

## 目的

インタビューする相手



○どんなことを聞くか  
(質問と答えの予想)

○実際の聞き方

○相手の答え

○気づいたこと  
・ 答えにくい質問  
・ 友達からの意見